

日々のニュースを国民の立場でわかりやすく真実を報道し解決策を示す



日刊 3400円 日曜版 800円

黒部民報

黒部市議会 日本共産党
連絡先 黒部市牧野446 電話52-1623番

特定秘密保護法 強行採決で成立

「秘密はどこまで」「秘密については秘密だ」とのこと。どんな情報が秘密になっているのか。それが妥当かどうか、知る術がない。60年待てば明らかになるのかもわからない。国民を代表してチェックする者もない。国民の知る権利、基本的人権の侵害だ。秘密保護法は撤回しかない。



迎春

住民が主人公の市政をめざして全力で頑張ります。

日本共産党黒部市議員団

コメ政策改革大綱は反対 TPP交渉から撤退を 市長 TPP交渉、脱退も視野に交渉すべき



橋本文一議員

日本共産党の代表質問

で、橋本文一議員は秘密保護法について「行政機関の長が安全保障に関わると判断すれば、どんな情報も『特定秘密』と指定し、半ば永久的に国民に隠し続けることができ法律である。国民の目

耳、口をふさぎ、憲法の基本原則である国民主権平和主義を覆す違憲立法であり認めることは出来ない」と述べ、質問に入った。

橋本議員は「政府の政策改革大綱は、国民の命を支える農業を市場原理に任せ、食糧安全保障の責任を国が放棄するものである。農家には不安と怒りが広がっている。今度のコメ政策改革大綱は行うべきでない。今回は行うべきでない。今回は

十二月議会報告

市民病院 新看護体制は看護師の増員が必要 市長 病床20%以上削減 入院患者5%減

市民病院長は、病院事業運営協議会で病院の7対1の看護体制への移行を、「入院患者数が減った今が絶好のチャンスと考えている。新看護体制への移行には、現在の414床を319床にし、

谷口弘義議員は「政府のコメ政策改革大綱は、国民の命を支える農業を市場原理に任せ、食糧安全保障の責任を国が放棄するものである。農家には不安と怒りが広がっている。今度のコメ政策改革大綱は行うべきでない。今回は行うべきでない。今回は

谷口弘義議員は「政府のコメ政策改革大綱は、国民の命を支える農業を市場原理に任せ、食糧安全保障の責任を国が放棄するものである。農家には不安と怒りが広がっている。今度のコメ政策改革大綱は行うべきでない。今回は行うべきでない。今回は



谷口弘義議員

谷口弘義議員は「政府のコメ政策改革大綱は、国民の命を支える農業を市場原理に任せ、食糧安全保障の責任を国が放棄するものである。農家には不安と怒りが広がっている。今度のコメ政策改革大綱は行うべきでない。今回は行うべきでない。今回は

谷口弘義議員は「政府のコメ政策改革大綱は、国民の命を支える農業を市場原理に任せ、食糧安全保障の責任を国が放棄するものである。農家には不安と怒りが広がっている。今度のコメ政策改革大綱は行うべきでない。今回は行うべきでない。今回は

谷口弘義議員は「政府のコメ政策改革大綱は、国民の命を支える農業を市場原理に任せ、食糧安全保障の責任を国が放棄するものである。農家には不安と怒りが広がっている。今度のコメ政策改革大綱は行うべきでない。今回は行うべきでない。今回は



刈り取り風景

看護体制を確立するのには、ベッド数を減らしてまで行うのではなく、看護師の処遇改善を行って増やす方策を考えるべきでないのか。ベッド数を95床減らす計画は東病棟の1つの階を減らすことにもなる。新川地区における中核病院、2次救急を担っている黒部市民病院として余りにも安易だ」



黒部市民病院

生活相談は日本共産党黒部市議員団

橋本文一 義へ
谷口弘 義へ

若栗3763
堀高117-2

電話54-1887番
電話52-3142番

経営ビジョンはしっかりと 住民に新たな負担を負わせるな

新川育成牧場

局 観光交流拠点牧場へ調査研究を行う

橋本文一議員は、黒部市で運営することになった新川育成牧場について「6月議会では黒部市が公設民営という形で運営していきたい」との答弁であつた。どのような形で運営して行くのか。民間企業の参入があるのか。経営ビジョンは出来たのか。



橋本文一議員

橋本文一議員は「広大な牧場からの眺望等をどう生かすのか、今後の牧場経営を左右する。当面どのような、経営をめざしていくのか」と質問をした。

県道黒部宇奈月線 市道への移管前に整備を

市道新堂中新線 住民との約束は守るべきもの

谷口弘義議員は、11月下旬に大布施地区の議員、中新地区の住民とともに、市道新堂中新線の建設状況、住民要望について建設課と話し合った。住民の皆さんからは、「市道建設の用地買収時に約束をした地域の環境



谷口弘義議員

谷口議員は「当時用地買収がスムーズに行われたのは、こうした約束があり、信頼関係があつたからだ。住民と交わした約束事は守るべきものである」と実行を求めた。

橋本文一議員は代表質問で「県道黒部宇奈月線、桜井中学校前の歩道整備が長年一部未整備である。市への移管は整備完了後行われるべき。また、市道新堂中新線建設の用地買収にあたって、地権者、周辺住民に地域の環境整備を『新堂中新線の完成までに行う』と約束されていた。約束を守ることが当然と考えるが」と質問をした。



新8号線の合流地域

橋本文一議員は「安倍政権の経済政策で市民生活では食料品やガソリンなどの高騰でくらしは苦しくなるばかり。年金が減らされ、介護保険料、国民健康保険料、消費税増税など負担は増えるばかり。市民は「景気回復」等の実感は全く感じてい

ない。消費税は逆進性があり、低所得者ほど負担の重い税金。家庭や企業、地域経済に深刻な影響を与える。消費税増税は中止するべきもの。今定例会に上程されている27の条例案は、消費税増税による税負担の引き上げである。議案の一部には消



黒部市役所

産業経済部長は「現在策定中の運営計画で今後の飼育頭数をもとに、採草放牧地の規模や利用方法等を決定したい。利用できない牧草地は、農業

体験や果樹の栽培等による新たな特産物の販売や開発に取り組むなど牧場の優れた景観、眺望と合わせ、魅力ある牧場となるよう取り組む」と答弁。

橋本文一議員は「安倍政権の経済政策で市民生活では食料品やガソリンなどの高騰でくらしは苦しくなるばかり。年金が減らされ、介護保険料、国民健康保険料、消費税増税など負担は増えるばかり。市民は「景気回復」等の実感は全く感じてい

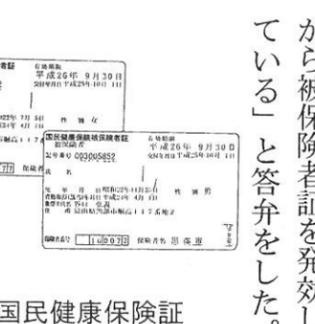
ない。消費税は逆進性があり、低所得者ほど負担の重い税金。家庭や企業、地域経済に深刻な影響を与える。消費税増税は中止するべきもの。今定例会に上程されている27の条例案は、消費税増税による税負担の引き上げである。議案の一部には消

産業経済部長は「牧場の魅力はグリーンシーズンだけでなく雪国としての魅力も生かしていくべきと考えている。スノーシューやクロスカントリー体験、雪の自然観察



新川育成牧場

の魅力をグリーンシーズンの魅力も生かしていくべきと考えている。スノーシューやクロスカントリー体験、雪の自然観察



国民健康保険証

会やかまぐらづくり等雪国ならではの自然環境と雪の魅力を生かした取り組みをおこなうことで誘客がはかれると考えている」と答弁した。

橋本文一議員は「安倍政権の経済政策で市民生活では食料品やガソリンなどの高騰でくらしは苦しくなるばかり。年金が減らされ、介護保険料、国民健康保険料、消費税増税など負担は増えるばかり。市民は「景気回復」等の実感は全く感じてい

ない。消費税は逆進性があり、低所得者ほど負担の重い税金。家庭や企業、地域経済に深刻な影響を与える。消費税増税は中止するべきもの。今定例会に上程されている27の条例案は、消費税増税による税負担の引き上げである。議案の一部には消

ない。消費税は逆進性があり、低所得者ほど負担の重い税金。家庭や企業、地域経済に深刻な影響を与える。消費税増税は中止するべきもの。今定例会に上程されている27の条例案は、消費税増税による税負担の引き上げである。議案の一部には消

今の形態で冬期間の営業は無謀だ

当局 雪の魅力を生かした取り組みを行う

橋本文一議員は「安倍政権の経済政策で市民生活では食料品やガソリンなどの高騰でくらしは苦しくなるばかり。年金が減らされ、介護保険料、国民健康保険料、消費税増税など負担は増えるばかり。市民は「景気回復」等の実感は全く感じてい

ない。消費税は逆進性があり、低所得者ほど負担の重い税金。家庭や企業、地域経済に深刻な影響を与える。消費税増税は中止するべきもの。今定例会に上程されている27の条例案は、消費税増税による税負担の引き上げである。議案の一部には消

国保税の徴収は納税者と相談を 年金からの天引き者には保険証交付が原則

橋本文一議員は「国保税や固定資産税の徴収については、納税者の事情をよく調査をして、納税者の実情に応じた支払方法を相談し、悪質なケースを除き、安易な差し押えという強権的な徴収方法をとるべきではない。市は国税通則法第46条第2項の趣旨にのっとった徴税緩和処置があることを、滞納者本人に知らせているのか。また、保険料が年金から引き落とされてるのに、健康保険証が郵送されてこない人がいる。なぜなのか、おかしいと思わないのか」と質問をした。

生活相談は日本共産党黒部市議団

橋本文一
谷口弘義

若栗3763
堀高117-2

電話54-1887番
電話52-3142番